

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(19:30~20:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・渡辺・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		8		1	9

前回の改善計画
利用開始時に本人のニーズ、家族のニーズの情報をしっかりと共有しニーズにあった働きかけをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
ケアマネージャーからの事前情報を書面で回覧すると共に朝礼や終礼、会議などでも報告し共有している。その情報をもとにその時にあった支援を考え実践している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		9			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7	2		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	7			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5	3		9

できている点
書面や朝礼、終礼等を通し本人の情報やニーズの共有が出来ている。 利用開始時は特にしっかりとコミュニケーションをとり安心して利用してもらえるように努めている。

できていない点
通い時にその日の職員の役割や他の利用者の対応のため充分にかかわれていないことがある。

次回までの具体的な改善計画
利用初期の方に対しては特に意識をしてコミュニケーションを行い不安や困っていることなどを把握できるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日 19:30~20:00

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・渡辺・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	2	1	9

前回の改善計画
本人の「～したい」が明確でない方でも日々の関わりから笑顔や安心した表情を引き出し自分らしく過ごしてもらえるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
本人がしたい活動を提供することにより「〇〇するのは楽しい」という言葉があり、また家族からも楽しそうにしているという評価もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	5		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	4		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	4		9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	2		9

できている点
利用者の思いを尊重した関わりを実践できている。 本人の当面の目標「～したい」を把握し、望む活動の提供ができている。

できていない点
目標となると家族の意向が大きく本人の目標とずれてしまっていることがある。 利用者の目標「ゴール」をあまり意識できていなかった。

次回までの具体的な改善計画
本人の目標を把握し、小さいしたいことでも日々の関わりの中で実践していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(19:30~20:00)

3. 日常生活の支援

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・渡辺・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7	1	1	9

前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果
アセスメントシートの内容を見直し情報の差がないようにしていく。	介護計画書を通してアセスメントを定期的に行える仕組みに変えることや担当制から輪番制にすることにより、それぞれの職員が満遍なく情報を把握しやすくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	5	1	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	6			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8	1		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8			9

できている点
本人の状況に合わせた介護かできている。 利用者の表情や動きに注意して声かけや対応を行い、職員間で情報の共有ができている。

できていない点
以前の暮らしの把握が利用者により情報量の差がありあまり把握できていない人もいる。

次回までの具体的な改善計画
以前の暮らし方についての情報把握を意識して日々のコミュニケーションを行い、知りえた情報は共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(19:30~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・渡辺・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4	4		1

前回の改善計画
アセスメントシートの見直しを行いより細かな情報を把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
日々の関わりにより今まで知らない情報を把握ができたが、それぞれ知った情報のすべてをアセスメントシートに反映できておらず、共有できていない情報もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	2		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	3		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	2		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	5		9

できている点
家族からの情報や本人とのコミュニケーションの中でこれまでの生活背景、人間関係などを理解できている。 自宅での過ごしからは家族からの情報や日々の関わりを把握できている。

できていない点
地域の資源の把握については職員により差があり共有できていないこともある。

次回までの具体的な改善計画
事業所が直接接していない時間についてどのように過ごしているかをより深くアセスメントし共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(20:00~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・渡辺・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	2	3	9

前回の改善計画
引き続き元々の地域との関わりを知り、地域の資源を活用できるようにする。施設に来て過すだけのサービスではなく、資源を活かしたサービス提供の形を考えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
管理者やケアマネジャーは地域の資源を把握し活用できるように取り組んでいるが、それ以外の介護職員は地域の資源について理解が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	2	3	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5		1	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	7			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6			9

できている点
ニーズに応じて各サービスの適切に提供や状態に合わせて複数回訪問に行くなどの柔軟な支援ができていた。

できていない点
職員によって地域の資源の理解度に差がある。

次回までの具体的な改善計画
それぞれの利用者の地域資源について情報を集め共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(19:30~20:00)

6. 連携・協働

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・渡辺・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4	2	3	9

前回の改善計画
コロナ禍が終わった後の地域との関わり方について検討していく。またコロナ禍でも連携できることを探し会議なども感染対策をしながら参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
コロナ禍であっても開催された会議には感染症対策をして参加したりオンラインを利用し会議に参加した。新型コロナウイルス感染症の終息の目途が見えず日々の対策に追われ、終わった後の地域との関りについては検討できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		3	1	5	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	1	1	5	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	2	2	4	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	3	5	9

できている点
コロナ禍ではあったが参加できるイベントには職員だけでも参加している。 コロナ禍で少なくなっていたが自治体などの会議にもオンラインを活用し参加している。

できていない点
コロナ禍のため地域住民が事業所に訪れることが少なかった。 その他のサービス機関との会議をあまり行えていなかった。

次回までの具体的な改善計画
利用者の状態やケア方法について検討や疑問などがあればその他のサービス機関からの意見を聞くようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(19:30~20:00)

7. 運営

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・渡辺・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7		1	9

前回の改善計画	事業所のあり方についての方向性を定めそれについて職員が出し合えるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議や通常の業務内にそれぞれの職員が意見を出し合い、利用者にとってより良い環境になるように日々改善できるように取り組んでいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	6			9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6		1	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	1	1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	2	3	3	9

できている点	毎月のフロア会議や終礼などでそれぞれの職員が気になることは意見するという意識を持つことができていた。 家族からの意見や要望も真摯に受け止め改善していった。
--------	--

できていない点	コロナ禍のため地域と協働した取り組みができなかった。
---------	----------------------------

次回までの具体的な改善計画	職員が地域について考える機会を設け、職員が幅広い視点を持てるようにする。
---------------	--------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(19:30~20:00)

8. 質を向上するための取組み

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	4	1	1	9

前回の改善計画
引き続き、ヒヤリハット報告を数多くあげるにより事故の防止や、利用者の状態の変化に気づけるようにする。職員のヒヤリハットに対する意識を替え、気づいたことはお互いに言い合える環境にしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
ヒヤリハットはケース記録に残したり、終礼時に意見を言い共有することにより事故防止に努めることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	1		9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	5	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	1	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	6			9

できている点
毎月フロア会議内で研修を行いスキルアップに努めていた。 リスクマネージメントについては各職員が意識して行い、終礼時には気づきを共有していた。

できていない点
地域の連絡会には管理者やケアマネージャーのみ参加し、その他の職員は参加できていない。 外部研修にはほとんど参加できていない。

次回までの具体的な改善計画
引き続き、ヒヤリハット報告を数多くあげるにより事故の防止や、利用者の状態の変化に気づけるようにする。職員のヒヤリハットに対する意識を替え、気づいたことは終礼時や会議の場で進んで発言する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(19:30~20:00)

9. 人権・プライバシー

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・浅野・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	6	1	1	9

前回の改善計画
プライバシーや個人情報について意識しながら業務を行なう。気になることや遵守できていない場面があれば、職員間で声をだしあい注意喚起できるような職場環境にしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
トイレ入室時のロックや書類の取り扱いなど注意しながら業務を行えた。職員間での注意喚起はその都度できていなかった場面もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3			9
②	虐待は行われていない	6	3			9
③	プライバシーが守られている	3	4	1		9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	1	1	3	9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	4	1		9

できている点
それぞれの職員が身体拘束をはじめスピーチロックに関しても意識しながら業務を行っていた。 立ち上がりなどの行為にも言葉で制止するのではなく素早くそばに行き対応していた。 必要な方には成年後見制度の活用を勧めたりしている。

できていない点
排泄表などの記録物が利用者の目にとまる所にあることがあった。 業務中の申し送りが利用者の聞こえてしまう場所ですてしまうことがあり、個人情報の対する意識が低くなってしまっている時もある。 職員間の注意喚起があまりできていなかった。

次回までの具体的な改善計画
利用者についての申し送りなどは利用者の側から離れて行うようにする。